

第71期名人位・第69期クイーン位戦前夜祭
小倉百人一首文化講演会

楽しもう！『百人一首』

恒例の競技かるた名人位・クイーン位決定戦が、新春早々の1月11日（土）に大津市の近江神宮勸学館で開催されます。これに先立ち1月10日（金）に同市琵琶湖ホテルにおいて「百人一首文化講演会」を開催します。

講師は、日記文学・王朝文化が専門の武蔵野大学日本文学研究所客員研究員、新潟産業大学名誉教授の川村裕子（かわむら・ゆうこ）先生です。

今回は、『百人一首』の楽しみ方についてお話いただきます。難しいことは抜きにして、「和歌」の楽しみ方をみなさんで味わってみましょう。

どなたでも自由にお聞きいただけますので、多くの皆様のご来場をお願いします。

と き 令和7年1月10日（金）16:00～17:20
ところ 大津 琵琶湖ホテル TEL 077-524-7111
3階 「オレンジブラウン」

講師 かわむら ゆうこ
川村 裕子 氏
（武蔵野大学日本文学研究所客員研究員、新潟産業大学名誉教授）
受講料 無料

～講師の経歴～

1956年生まれ。立教大学大学院修了。博士（文学）。活水女子大学、新潟産業大学、武蔵野大学を経て現職。著書に『蜻蛉日記の表現と和歌』・『王朝文学の光芒』（以上笠間書院）、『王朝生活の基礎知識』・『王朝文学入門』（以上角川選書）、『新版蜻蛉日記Ⅰ』・『新版蜻蛉日記Ⅱ』・『ビギナーズ・クラシックス 日本の古典 更級日記』・『同 和泉式部日記』・『同 拾遺和歌集』・『はじめての王朝文化辞典』・『王朝の恋の手紙たち』（以上角川ソフィア文庫）、『平安女子の楽しい！生活』・『平安男子の元気な！生活』・『平安のステキな！女性作家たち』（以上岩波ジュニア新書）等多数。またEテレ「芸能さわみ堂」（2024年4月5日、2024年4月12日）、Eテレ「木村多江の今さらですが—平安時代の女性作家たち蜻蛉日記 枕草子 和泉式部日記」（2024年8月26日）等出演多数。



～講師からのメッセージ～

『百人一首』の和歌は有名な歌が多いですね。ただし、信じられないことに歌の解釈がそれぞれの注釈書によって違うのです。五・七・五・七・七の小さな宇宙なのに、その姿が説明する人によって、全く違ってきます。和歌の解釈には正解がないんです。だから、おもしろい。

いくつかの説があって、それをワイワイガヤガヤ意見交換しているうちに、だんだんと和歌の世界に入っていきます。そして自分なりの解釈が生まれてくるのです。

そこで考えた解釈は誰のものでもない、あなただけの理解。その理解を深めるため、またいろいろと継続して考えていきましょうね。ここではそのヒントになるような何首かを取り上げます。さあ、一緒に『百人一首』の不思議な世界を体験してみませんか。

一般社団法人 全日本かるた協会 調査研究部